

普段から
発散させてるか
配偶竜が
よほど良いのか

そ…ですね

コウコウコウコウ



場所かまわず
いつでも



いっぱい発散
させてます

おおー
ならタマゴも
多そうですね

は…はい



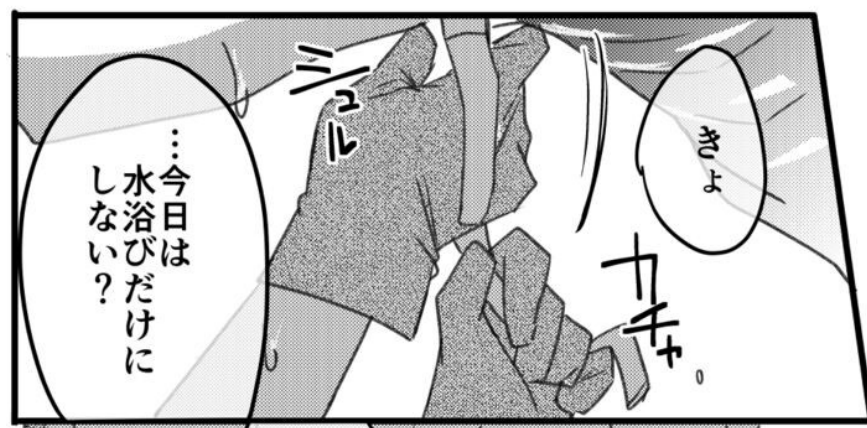
ではっ
そろそろ

ああはい！
どうもー！



とても
…楽しみです

ですよー



…今日は
水浴びだけに
しない？

きよ



説得力が
ないな



っはは
べったりで
仲いいなあ

先程の姿も
今も

興奮していた
のだろう

ちが…っ

あの場で
犯さなかった
だけでも

感謝して
ほしいものだ

匂いが
濃くなったな

そうされたい
のだろう

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

以前なら

彼の前で
裸になる理由なんて
一つだけだった

ただペットと
体を洗うだけ

恥なんて欠片もない
健全な行為だった

こんな——っ

それが
今じゃ





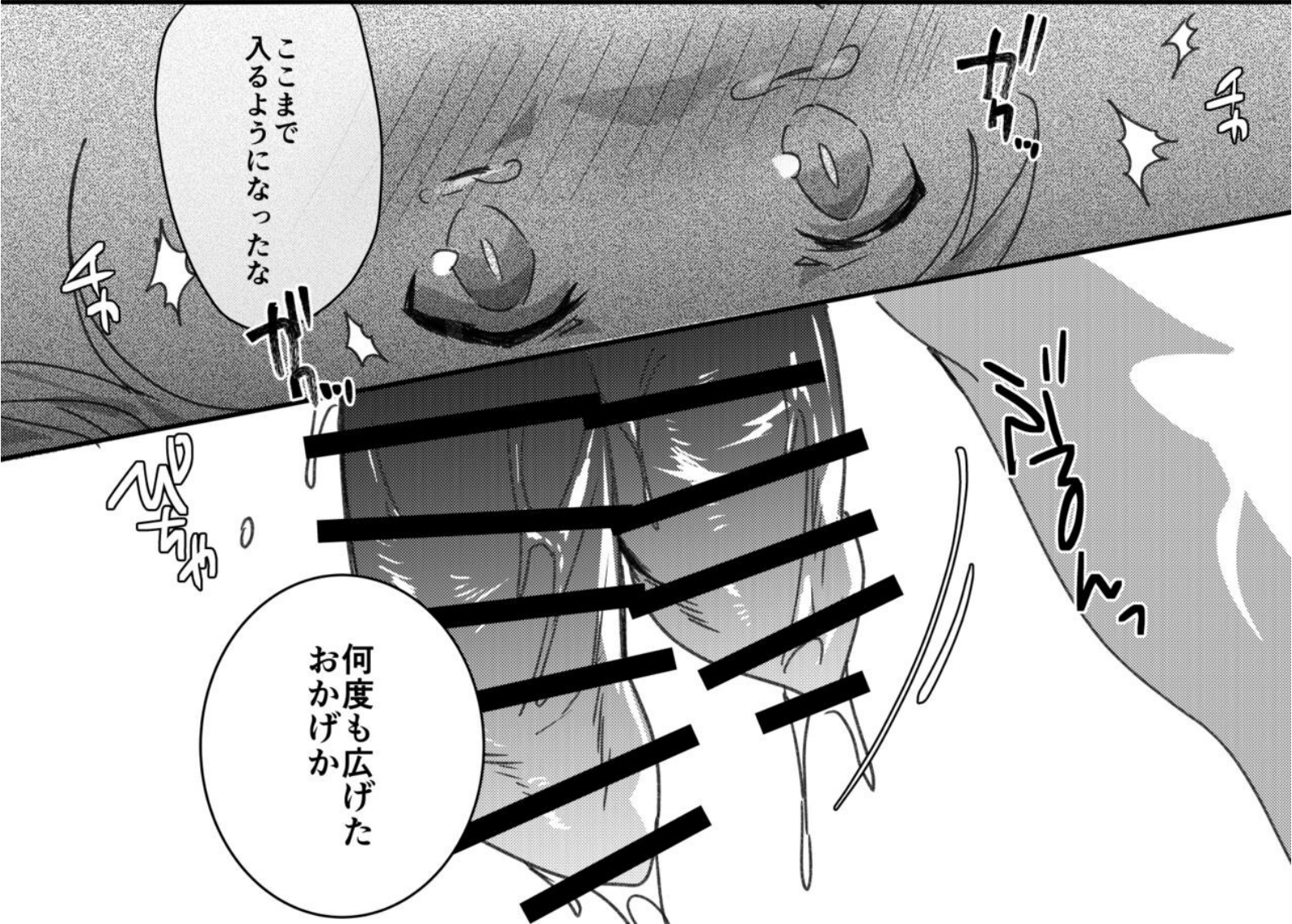
そんな舐めないでっ

もうっ...

あ

びしょ

びしょ...



ここまで入るようになったな

何度も広げたおかげか

さて
準備はしたが

ところで
ご主人

タマゴは
いつだ

それはっ

何個ほど
ほしい？

あ…あ！
いついらな







きゅあ...あッ!

ツウ... ぐッ!!



びっほ

っすら
休んでよいのか

早くせねば...

っ...あ



やだっ...!

早くイかせないと!

ぐ...う!?

先端をそんな強くっ...!

は...はあ
これで...

も...もう...ね?
終わり

に...

できるわけが
ないだろう

ここまで
昂ぶったままなど

びん

びん

びん

っあ!
そんなだめっ

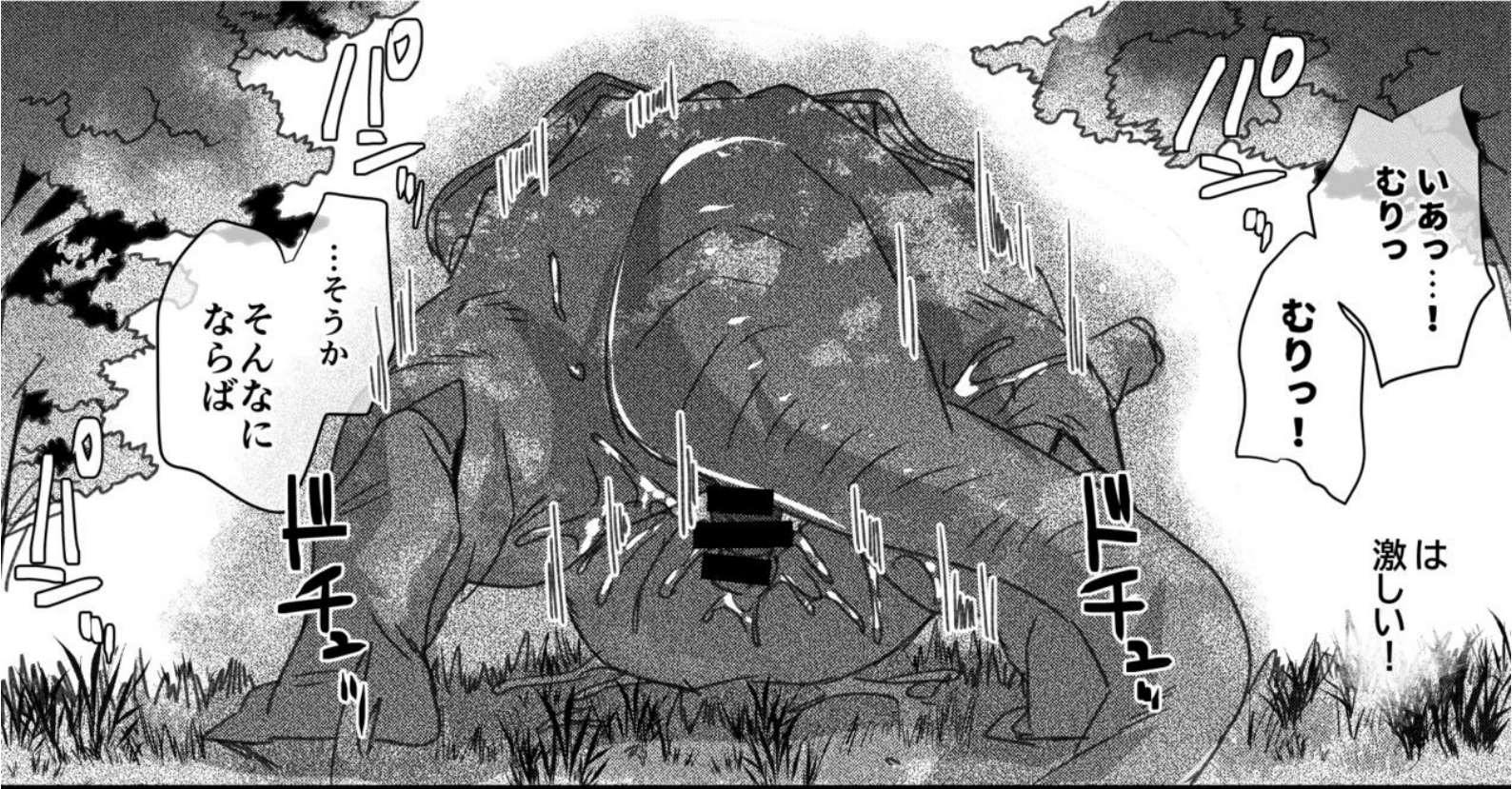
む

りいっ...

びん

びん





…そうか
そんな
ならば

いあっ…!
むりっ
むりっ…!

は
激しい!

ドキ
ドキ

ドキ
ドキ



どうする
ご主人?

抜けちゃうっ

あ…

いや…だっ
いやっ

そんなの

ちやうど…!



そんなの!
だめっ!

おねがい…

いっばい
注いで…!

ああ



ゴ
ム
ム
ム

っ奥まで……!

あ
あッ!

ん
ん
ん
ん
ん

ヒッ



ど
お
お
お

まだ



ご主人……!

付き合っ
て
もら
うぞ……

ハッ

は…あ！

はあっ…

んんっ

んあ！

ぐちゃぐちゃ

アッ

あ…は

よくできたな
ご主人

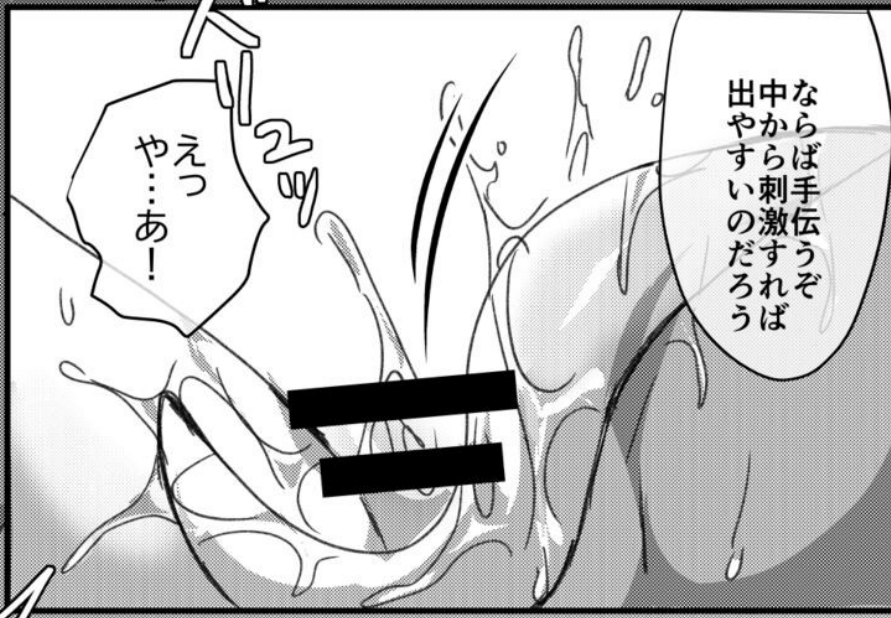
まずは
一個目だ

もう…
む…むり

ハア

んんっ

んんっ



ならば手伝うぞ
中から刺激すれば
出やすいのだから

えっ
や...あー!



安心しろ

裏側から
押し出すだけだ

あ...あ

ズッ
グッ
...



やだっそんな
動かれたらっ

くるー!
嘘っ...わたし!

ズッ
グッ
ズッ
グッ

ズッ
グッ
ズッ
グッ



イぐう…!!



おお
二個目も出たぞ

しかし二匹は足りんな

これからもまだまだ
産まねばな

ご主人